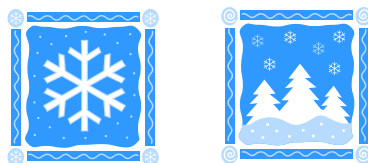


2016 年度

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部
研究発表会

プログラム



日時	2016 年 5 月 13 日（金） 13:00 ～ 17:00
	2016 年 5 月 14 日（土） 9:15 ～ 17:00
会場	北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

発表プログラム(一題 15 分、発表 12 分・質疑3分) 5 月 13 日(金)

13:00-13:15	支部長あいさつ・2015 年度北海道雪氷賞(北の風花賞・北の六華賞・北の蛍雪賞)表彰式	支部長・北海道雪氷賞選考委員長
-------------	---	-----------------

Session I (道路雪氷①, 吹雪, 吹きだまり) 13:15—15:00 座長:大廣智則 (ネクスコ・エンジニアリング北海道)

13:15-13:30	完成に近付きつつある道路防雪林の保育手法について	斎藤新一郎(北海道開発技術センター)
13:30-13:45	高速道路における凍結防止剤最適自動散布システムの試行運用状況報告	大廣智則(ネクスコ・エンジニアリング北海道)ほか
13:45-14:00	札幌市内小学校校庭における冬期飛来塩分量の評価	野口 泉(環境科学研究センター)ほか
14:00-14:15	吹雪視程障害発生に及ぼす沿道環境や道路構造の影響	武知洋太(寒地土木研究所)ほか
14:15-14:30	ホワイトアウトの実体と発生条件	竹内政夫(雪氷ネットワーク)ほか
14:30-14:45	多高度 SPC 連続観測による吹雪浮遊層の解析	佐藤隆光(日本気象協会北海道支社)ほか
14:45-15:00	吹雪多発地域にみる防雪柵の問題点と課題 — 北海道中標津地域での防雪柵の吹きだまり観測 —	金田安弘(北海道開発技術センター)ほか

Session II (雪氷物理①, 積雪調査①) 15:20—16:20 座長:的場澄人 (北海道大学低温科学研究所)

15:20-15:35	札幌とその周辺における 2015-2016 年冬期の氷紋の観察	大鐘卓哉(小樽市総合博物館)ほか
15:35-15:50	2016 年 2 月 14 日の道内における雨氷(着氷性降雨)現象	井上 聡(北海道農業研究センター)
15:50-16:05	近年実施した広域積雪調査に基づく道央・道東地域の積雪水量分布の特徴	白川龍生(北見工業大学)
16:05-16:20	立山室堂平における積雪断面観測 — 2014 年 11 月と 2015 年 4 月の比較による一部融解の影響 —	浅地 泉(北海道大学環境科学院/低温科学研究所)ほか

16:20-16:40	事務局からの諸連絡	
-------------	-----------	--

1 日目終了後、懇親会を予定しています。振るってご参加ください。

発表プログラム(一題 15 分、発表 12 分・質疑3分) 5 月 14 日(土)

SessionⅢ(道路雪氷②, 雪崩) 9:15－10:45

座長:尾関俊浩 (北海道教育大学 札幌校)

9:15-9:30	道路防雪林における生長推移と下枝枯れ上がりの進行	伊東靖彦(寒地土木研究所)ほか
9:30-9:45	波状雪氷路面とそろばん道路のはじまり～定点カメラ観測に基づく一考察	永田泰浩(北海道開発技術センター)ほか
9:45-10:00	そろばん道路の発生過程とその条件:定点カメラ観測に基づく一考察	蟹江俊仁(北海道大学大学院工学研究院)ほか
10:00-10:15	地震による雪崩発生リスクの評価技術について	高橋 渉(寒地土木研究所)ほか
10:15-10:30	2015 年 12 月 30 日に北海道旭岳奥盤の沢で発生した雪崩の調査報告	尾関俊浩(北海道教育大学 札幌校)ほか
10:30-10:45	羊蹄山で 3 月 26 日に発生した雪崩の調査報告	榊原大貴(北極域研究センター/北海道大学低温科学研究所)ほか

SessionⅣ(雪国とくらし, 建築) 11:00－12:00

座長:伊東敏幸 (北海道科学大学)

11:00-11:15	豪雪地における身体障がい者の身体活動 — 無雪期と積雪期の比較 —	須田 力(雪氷ネットワーク)ほか
11:15-11:30	冬道歩行の健康体力科学的研究 — 「滑りやすさ」における雪氷科学的評価と主観的評価の関係 —	鍵野目純基(北海道文教大学大学院)ほか
11:30-11:45	流(融)雪溝事始 — 苫前町古丹別地区を事例に —	小西信義(北海道開発技術センター)ほか
11:45-12:00	アスファルトシングル屋根材の滑落雪性状	伊東敏幸(北海道科学大学)ほか

SessionⅤ(雪氷物理②, ガスハイドレート) 13:00－14:00

座長:白川龍生 (北見工業大学)

13:00-13:15	雪結晶の携帯型顕微鏡による写真撮影法について	油川英明(雪氷ネットワーク)
13:15-13:30	アイトープ効果は雪結晶に影響を与えるのか — 中谷ダイアグラムへの挑戦 —	八木 航(北海道札幌啓成高等学校)ほか
13:30-13:45	バイカル湖南湖盆の結晶構造 II 型天然ガスハイドレート	八久保晶弘(北見工業大学)ほか
13:45-14:00	メタン・エタン混合ガスハイドレート解離時のエタン安定同位体分別	太田有香(北見工業大学)ほか

SessionⅥ(北極海, 湖水, 海氷, 氷河) 14:15—15:45**座長:八久保晶弘 (北見工業大学)**

14:15-14:30	極端な北極海の海氷減少に対する大気応答	山崎孝治(北海道大学)ほか
14:30-14:45	北極海航路における氷海航行速度分析と氷況・海域の影響	森下裕士(北見工業大学大学院)ほか
14:45-15:00	橈搭載型電磁誘導式氷厚計を用いたサロマ湖水厚の測定に関する研究	北桃生(北見工業大学大学院)ほか
15:00-15:15	可搬型マイクロ波放射計を用いたサロマ湖氷上の積雪深の観測	高瀬雄麻(北見工業大学大学院)ほか
15:15-15:30	衛星データと現地観測に基づくヒマラヤ・トランパウ氷河の変動解析	森本直矢(北海道大学大学院環境科学院)ほか
15:30-15:45	グリーンランド南東ドームコアの酸素安定同位体比を用いた気温・涵養量変動の研究	古川峻仁(北海道大学大学院環境科学院)ほか

SessionⅦ(積雪調査②) 16:00—16:45**座長:伊東靖彦 (寒地土木研究所)**

16:00-16:15	空撮画像を用いた写真測量による屋根上積雪深の測定精度について	千葉隆弘(北海道科学大学)ほか
16:15-16:30	2 カ年の航空レーザ測量結果を用いた山間部における積雪分布と地形の関係に関する研究	西原照雅(寒地土木研究所)ほか
16:30-16:45	北海道大学低温科学研究所観測露場の積雪・気象観測データの公開	的場澄人(北海道大学低温科学研究所)ほか

16:45-17:00	諸連絡・閉会	
-------------	--------	--

共同発表の氏名欄は発表者(筆頭著者)のみを記載

